

阿波市立 久勝幼稚園

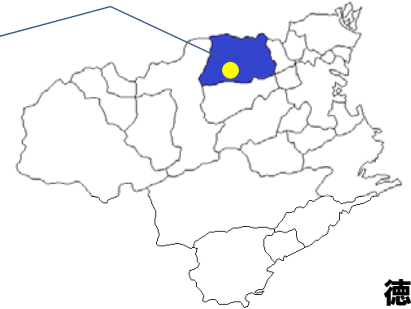
地域のつながりで知る“ふるさと”の良さ

阿波市立久勝幼稚園は、徳島県の中部に位置した阿波市に所在しています。阿波市には、国の天然記念物「阿波の土柱」があり、自然豊かな穏やかな町です。園の周辺には、保育所・小学校・公民館・JAなどが隣接し、稲・なす・トマト・ぶどうなどの栽培が盛んな静かな農村地帯です。

幼稚園の概要

■ 名称	阿波市立久勝幼稚園
■ 所在地	徳島県阿波市阿波町森沢24-1
■ 園児数・職員数	園児数:36名 職員数:5名
■ 代表者	園長 近藤 真里
■ 電話	0883-35-5087
■ FAX	0883-35-5087

久勝幼稚園



徳島県

食育活動の概要

☀ 活動の動機・目的

幼稚園は子どもが初めて出会う学校です。幼稚園では、幼稚園教育要領に示されたねらいや内容に即して指導計画を立てて教育をしています。幼児期は人格形成の基礎を培う場であり、幼稚園は『環境を通して行う教育』とされています。

当園では、「望ましい環境を整え、豊かな生活体験をさせる中で、心身の調和的発達を助長する。」を教育目標に、地域の方々とふれ合いながら、さまざまな体験に取り組んでいます。

☀ 活動の紹介

農業後継者クラブの方の協力により、平成8年から米作り体験を15年間続けています。農業後継者クラブの方の子どもさんが園に通っていたことから、この取組が始まりずっと続いています。現在は、阿波市の公民館事業として米作り体験を実施しています。

当初は、子ども達だけで田植えや稲刈りの体験をし、保護者の方と一緒に餅つきをしていましたが、「稲の生長を最初から子ども達に見せたい」とクラブにお願いしたところ、平成22年度から、しろかきの見学、もみまき、田植え、稲の生長の見学、稲刈り、脱穀、餅つき、わらを使ったリース作りなど一連の作業の体験が可能となりました。中でも、田植え、稲刈り、餅つきは保護者の方も一緒に親子で体験しています。

その他、園庭で、ジャガイモ、タマネギ、白菜、にんじんなどの野菜の栽培も行い、獲れた野菜を使い親子でカレーパーティーなども行っています。



これまでの成果

民生児童委員の方に、わらを使ったリース作りを教えていただいております。民生児童委員の方から、当園の子どものわらを見る目が輝いていると言われます。それは、米作りの体験で子ども達がわらを知っていたからで、一年を通しての米作り体験により感性が培われることを知りました。

また、米づくりだけではなく、野菜の栽培体験などにより、子ども達は、命のつながりを五感を通して感じています。

課題と今後の構想

地域の方々の協力により、幼稚園だけでは体験することができない貴重な経験をさせていただいています。農業後継者クラブの方の高齢化など課題はありますが、あと数年経てば、米作りの体験をした卒園生が保護者となって帰ってくるので、それまでは頑張って米作り体験を続けていきたいと思っています。

餅つきの様子（平成23年11月30日）

子ども達の笑顔は最高です！
(by 後継者クラブ)

36名の園児（4・5歳児）とその保護者、祖父母、農業後継者クラブの方々により、餅つきを行いました。



お餅は、隣の保育園や小学校などへ手紙と一緒にお裾分け



子ども達の声援を受け、保護者の方も頑張っています。

子ども達に食べ物を大切にしようという気持ちが身について来ました。



園庭では野菜が栽培されていました。

園長先生の思い



園での楽しい様々な体験や人との関わりを通じて、子ども達は、阿波町の素晴らしさ、自分の育った地域で作られた野菜や米の美味しさを感じていると思っています。そのことは、ふるさとは心地よいものとして子どもたちの心に残り、ふるさとを愛する子どもに育ってくれるものと信じています。